

2021 年度
自動車産業サプライチェーンへの
サイバーセキュリティ推進活動
集計データ最終結果公表

2022 年 1 月



Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会
総合政策委員会
ICT 部会



Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車部品工業会
IT 対応委員会
サイバーセキュリティ部会

まえがき

自動車産業全体のサイバーセキュリティ対策のレベルアップや対策レベルの効率的な点検を推進することを目的として、日本自動車工業会(自工会)ならびに日本自動車部品工業会(部工会)が共同で「自動車産業サイバーセキュリティガイドライン」を作成し、公開しております。

2021年度は、初めての試みとしまして自動車産業サプライチェーンに属するすべての会社に本ガイドラインを適用していただくべく商流に沿って広く展開させていただき、セルフチェック評価の実施と結果集約を行う取り組みを進めてまいりました。

この度、産業界全体のレベルアップを図る目的で集約したデータの最終集計結果を公開させていただくことになりました。10月28日までに評価結果をご提出いただいた2,300社が対象となります。自社のセキュリティ対策が自動車産業全体の中で、また同規模・同業種と比べてどの程度進んでいるのかを確認していただき、更なるレベルアップのために活用いただければ幸いです。

本活動へのご協力を頂き誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

1. 全体集計結果

評価は全 50 の達成条件に対し、「対策完了(2点)」、「該当なし(2点)」、「対策中(1点)」、「未実施(0点)」の4つからの選択式とした。2021年10月28日時点での回答総数および有効回答総数と、各社で行った自己評価点数(100点満点)の全体平均点は以下の通りである。

回答総数	有効回答総数	全体平均点(100点満点中)
2,300 社	2,296 社	70.97 点

2. 会社を軸にした集計結果

2-1. 会社分類別の集計結果

会社分類を軸に対象会社数と平均点をまとめた表は以下の通りである。

会社分類	社数	平均点
OEM(完成車メーカー)	11 社	97.0 点
SW(ソフトウェア)開発	38 社	93.1 点
機械設計	19 社	81.6 点
材料	257 社	78.4 点
設備	97 社	73.9 点
加工	876 社	60.2 点
その他	684 社	78.0 点
未記入・記載ミス	314 社	72.5 点

「会社分類」の「OEM」については「完成車メーカー」という意図で分類を作成させていただいたが、説明不足により該当しないであろう会社様が「OEM」を選ばれるケースが散見された。このケースは本集計においては「記載ミス」として扱わせていただき、これ以外の記載ミスや未記入と合わせ、本集計上では「未記入・記載ミス」に分類させていただいた。

2-2. 会社規模別の集計結果

会社の従業員数をもとに分類した対象会社数と平均点は以下の通りである。

会社規模	社数	平均点
10,000 名超	73 社	96.5 点
3,001-10,000 名	106 社	92.8 点
501-3,000 名	408 社	86.9 点
101-500 名	769 社	71.6 点
100 名以下	775 社	56.8 点
未記入・記載ミス	165 社	69.9 点

規模の大きい会社ほどセキュリティ対策が進んでいる傾向が確認された。

2-3. 会社規模および会社分類による集計結果(*1)

「2-1」と「2-2」を一表にまとめた平均点は以下の通りである。

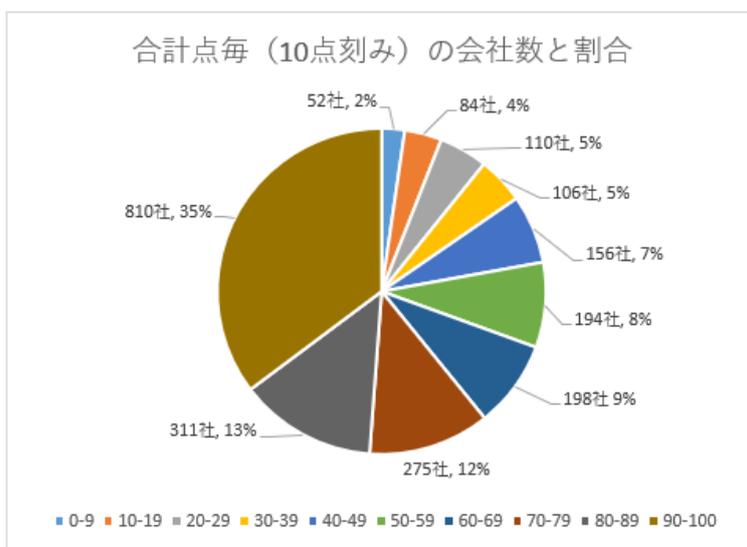
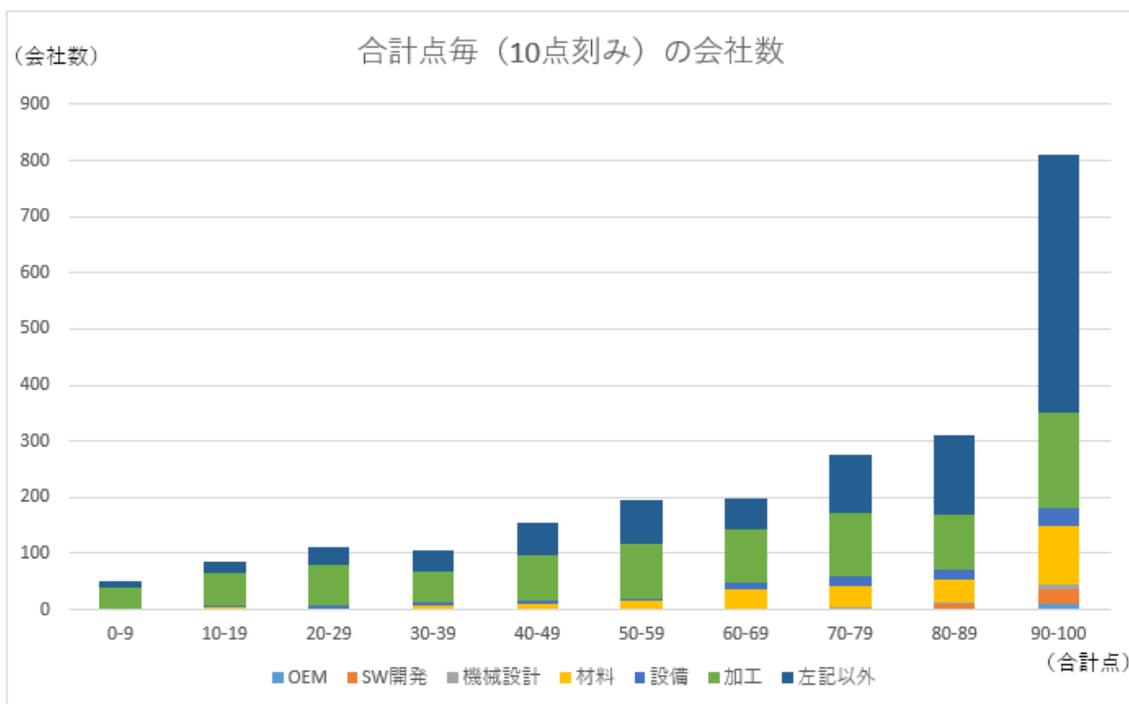
10,000 名超	機械設計	100.0 点
	SW 開発	99.0 点
	加工	98.3 点
	設備	97.5 点
	OEM	96.8 点
	材料	94.3 点
	3,001-10,000 名	OEM
設備		95.8 点
SW 開発		95.5 点
材料		93.0 点
加工		88.6 点
機械設計		76.0 点
501-3,000 名		SW 開発
	設備	92.4 点
	機械設計	86.4 点
	材料	84.9 点
	加工	81.8 点
	101-500 名	SW 開発
機械設計		82.2 点
材料		78.8 点
設備		75.1 点
加工		63.1 点
100 名以下		SW 開発
	機械設計	67.3 点
	材料	66.8 点
	設備	65.4 点
	加工	50.7 点

(*1) 会社分類が「その他」もしくは「未記入・記載ミス」のデータは除いて集計

3. 自己評価点数を軸にした集計結果

3-1. 合計点毎の集計結果

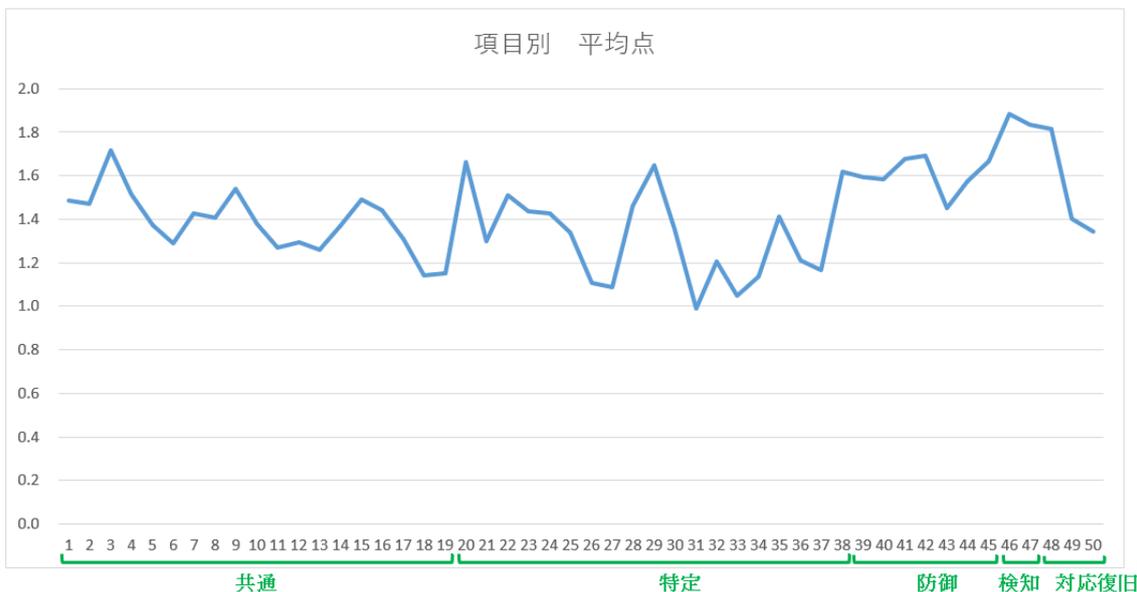
自己評価結果の合計点(100点満点)を10点毎に数えた場合の会社数グラフは以下の通りである。



4割以上の会社が80点以上の自己評価をつけている一方で、2割以上の会社が50点以下の自己評価をつけていることが分かった。

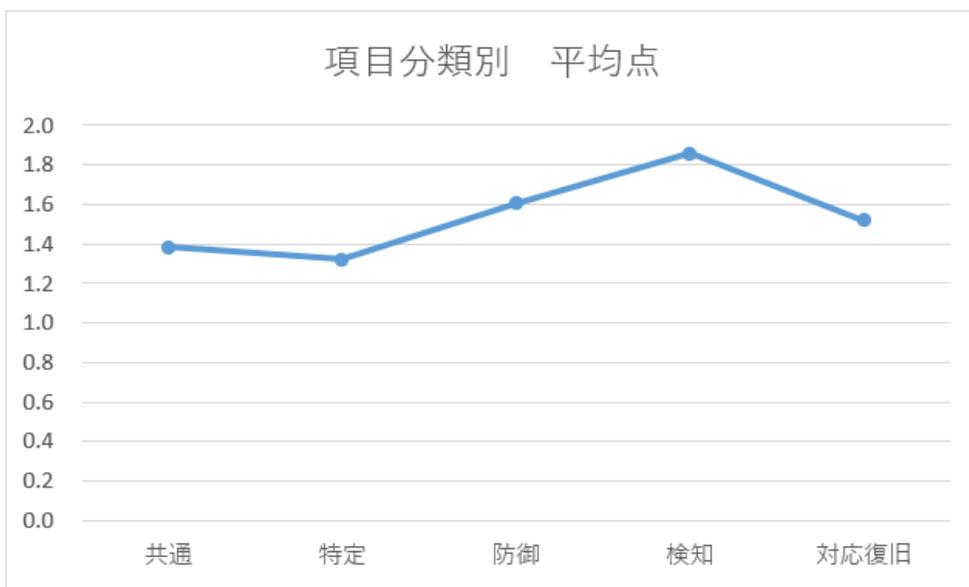
3-2. 項目別、項目分類別の集計結果

達成条件項目別の集計結果は以下の通りである。



項目別の平均点では、極端に低い項目は見当たらなかった。

次に、達成条件項目の分類別の集計結果は以下の通りである。



項目分類別では、「検知」は評価が高い一方で、「共通」および「特定」においてはより改善が必要だと分かった。

3-3. 未実施(0点)の項目に注目した集計結果

50項目のうち、未実施と回答した会社数が多かった項目 TOP5 は以下の通りである。

順位	未実施 回答数	項番	達成条件
1位	905社	31	情報資産において「機密性」「完全性」「可用性」の3要素が確保できなくなった場合のリスクを特定できている
2位	868社	33	業務影響への対策は策定された計画に沿って管理している
3位	791社	27	情報資産(情報)は機密区分に応じた管理ルールに沿って管理している
4位	759社	26	高い機密区分の情報資産(情報)を一覧化している
5位	757社	19	教育・訓練の内容を必要に応じて見直ししている

連絡先:一般社団法人 日本自動車工業会 安全・環境領域

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL:03-5405-6125

FAX:03-5405-6136

Copyright:一般社団法人 日本自動車工業会